

# 地域おこし協力隊

西川 歩 28歳  
平成25年5月～着任  
趣味：文具集め

賀満田 将悟 24歳  
平成26年9月～着任  
趣味：バイクツーリング

平成21年に総務省によって制度化された「地域おこし協力隊」。  
西ノ島でも平成25年度より受け入れを開始し、現在2名の隊員が活動しています。

## 地域おこし協力隊の財源と活動期間

### 期間

おおむね1年～3年以下  
地方自治体の委嘱を受け、  
地域に居住し活動を行う

協力隊募集等に要する  
経費 200万円  
(1団体200万を上限とする)

一般社団法人 移住・交流推進機構 地域おこし協力隊ページ  
総務省地域おこし協力隊概要PDF より引用

### 財源：特別交付税

400万円  
(隊員一人あたり)

200万円  
人件費・報償費

200万円  
活動旅費・消耗品費等  
活動に関わる経費

地域おこし協力隊とは  
地域おこし協力隊は、人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に誘致し、その定住・定着を図る事で、意欲ある都市住民のニーズにこたえながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とする取組です。

具体的には地方自治体が都市住民を受け入れ、地域おこし協力隊として委嘱し、一定期間以上農林漁業の応援、水源保全・監視活動、住民の生活支援などの各種の地域協力活動に従事して頂きながら、当該地域への定住・定着を図っていくものです。

職務内容、活動方針は自治体によって異なり、全国で様々な分野の地域おこし協力隊が活躍しています。

こんにちは。地域おこし協力隊の賀満田です。  
 昨年9月に着任して、はやくも半年以上経ちました。  
 西ノ島で暮らす中で見えてきた課題から下記のような  
 活動を企画し、取り組んでいます！

地域おこし協力隊 賀満田 将悟

# 活動紹介

Map & Cafe Work List



## ① 西ノ島のマップ作成

今まであるようでなかった、そんなマップを作成しました。マップは手作り感のある方が手に取ってもらいやすいと考え、手作り風のマップに。マップに使っている文字も私の手書き！…ではなく、他のすごい方が作ったフリーフォントなんです。手書きっぽく、かつ読みやすくして重宝しています！

### その1. バス停マップ



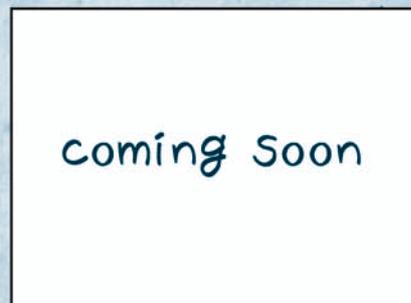
西ノ島にはバス停の場所を示したマップがありませんでした。そこで、作っちゃいました！英語版も作成！裏に時刻表を印刷し、町内各所に設置・掲示しています！！

### その2. まちあるきガイドマップ



西ノ島町ガイドクラブが行う、別府地区のまちあるきガイドへの参加者だけが手に入れることができるプレミアムなマップなのです。裏には全島図とイベントカレンダーを掲載！

### その3. まちあるきマップ



以前、広報でも触れた集落ごとのまちあるきマップです。まずは浦郷・別府地区をリリース予定。4月公開目標で現在作成中であります！

## ② 遊休施設の活用「フリーカフェ企画」@観光交流センター旧しゃくなげ

若いママさんたちの「いつでも気軽に集まれるカフェのような場所が島にもあるといいのになあ…」という言葉をもとに、「カフェをつくろう！」と始まったこの企画。カフェと言っても、場所や店員の人件費などを考えると…お先まっくらでした。そこで発想の転換。店員のいないカフェにすればいい。場所も町有の遊休施設を使えば場所代も抑えられるのではないかと。（それってただの休憩所じゃないの？とか言わないで）

そんなこんなで白羽の矢が立ったのが観光交流センター内奥の食堂旧しゃくなげでした。この施設は長らく部分的な使用のみであり、普段は関係者以外立ち入り禁止でした。でもそこをただ単に開放するだけではなにもおもしろくない。ということで、リフォームしているのです。ゆっくりできる落ち着いた雰囲気を作り出すために試行錯誤しています。そうです、業者に頼まず自分たちの手でリフォームしています。今流行のDIYですね。今あるものを活かしながら、低予算で頑張っています！

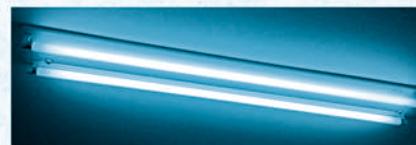
今回はその一部を紹介！ 劇的！？ビフォーアフター！！



Before



After



Before



After